

事務事業評価シート 平成 29 年度事後評価・決算

平成 31 年 2 月 21 日時点

事務事業評価シート					平成 29 年度事後評価・決算		所管課		総務課		担当班		庶務行政班	
事務事業名		コード	2200 情報公開費	予算科目	会計	款	項	目	事業種別					
① (情報公開)(個人情報)				一般	2	1	3							
施策 体系	基本施策	25	広報・広聴・情報公開の充実	根拠法令	旭市情報公開条例、旭市個人情報保護条例、行政不服審査法、旭市行政不服審査会条例									
	施策の展開	47	開かれた市政	戦略事業	220	情報公開制度の充実								
	施策の展開			戦略事業	221	個人情報保護制度の運用								
事業種別														
☒ 主な事業														
☐ 国土強靱化地域計画														
☒ 新市建設計画														
☐ 定住自立圏構想														
☐ 主要事業														

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない		
☒ 単年度繰返 ☒ 平成 17 年度～ ☐ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	市政に関する市民への説明責任を全うし、市民の知る権利を保障し公正で透明な開かれた市政の発展に寄与するとともに、市が保有する個人情報の開示等を請求する権利を明らかにすること及び市の処分等に対する審査請求に係る裁決の客観性・公正性を高めることにより、個人の権利利益を保護し公正で信頼される市政を推進する。		
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化	⑤ 事務事業に対する住民からの意見等	
個人情報の保護に配慮しつつ、可能な情報については、積極的に提供・公表を行っている。	番号法の施行に伴い、特定個人情報の更なる保護が必要となっている。	番号法が施行され、個人情報の保護に関し市民の関心が高まっている。	

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(29年度の決算)		単位	千円
1. 報酬	60	情報公開審査会・個人情報保護審査会・行政不服審査会委員報酬	
2. 旅費	3	情報公開審査会・個人情報保護審査会・行政不服審査会委員旅費	
3. 消耗品費	0		
4. 食料費	0		
② 特定財源の内訳(29年度の決算)		単位	千円
1. 国庫支出金	0		
2. 都道府県支出金	0		
3. 地方債	0		
4. その他	0		

費目内訳	単位	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(予算)
1. 報酬	千円	24	30	30	60	150
2. 旅費	千円	1	1	1	3	7
3. 消耗品費	千円	0	0	0	0	10
4. 食料費	千円	0	0	0	0	4
事業費計(A)	千円	25	31	31	63	171
1. 国庫支出金	千円					
2. 都道府県支出金	千円					
3. 地方債	千円					
4. その他	千円					
5. 一般財源	千円	25	31	31	63	171

前年度増減理由	会議の開催回数の増
---------	-----------

従事職員数	常時	2人	最大	16人	×	14日	=	延べ	224人
-------	----	----	----	-----	---	-----	---	----	------

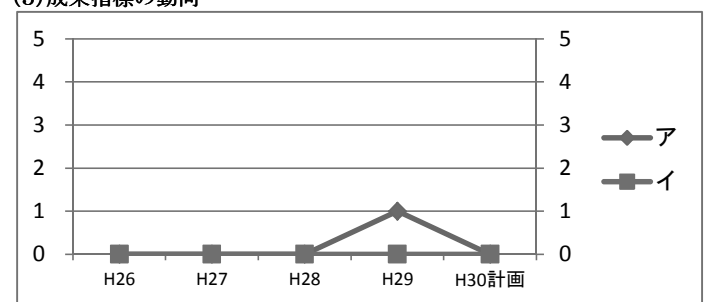
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	③ 活動指標名	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(計画)
⇒	29年度実績(29年度に行った主な活動) 条例に基づく開示請求等に対する開示等の決定 市が保有する情報の提供・公表 目的に沿った適切な利用による個人情報の保護・管理 審査請求に基づく審査会への諮問、審査請求に対する裁決	ア 開示請求(情報公開)	件	18	3	8	13	20
		イ 開示等請求(個人情報保護)	件	88	102	145	34	100
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標名	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(計画)
⇒	対象 市民 意図 市が保有する情報を知ることができる。	ア 不服申立て(審査請求)(情報公開)	件	0	0	0	1	0
	対象 市が保有する個人情報の当該者 意図 市が保有する自己の情報をコントロールすることができる。	イ 不服申立て(審査請求)(個人情報保護)	件	0	0	0	0	0

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		成果向上余地		
施策貢献度	大きい	かなりある	ある程度ある	ほとんどない
	普通			
	小さい			
② コスト削減優先度評価結果		コスト比率		
評価結果	①	下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
	②			
	③			
	④⑤	(4)		
	⑥			
	⑦⑧			
	⑨			

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況	② 成果の状況	③ 今年度取組事項(30年度に取り組む主な事項について記載)
評価内容	☐ 完了 ☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 停滞 ☐ 実施困難	成果指標ア 成果指標イ 成果指標のタイプ 数値減＝成果向上 ☐ 向上 ☐ 横ばい ☒ 低下 数値減＝成果向上 ☐ 向上 ☒ 横ばい ☐ 低下	情報公開制度に係る不開示決定処分に対する審査請求が1件あったため
	比較	25年度 26年度 27年度 28年度 29年度	26年度 27年度 28年度 29年度 30計画
	成果動向	ア Δ7 0 0 1 Δ1 イ 0 0 0 0 0	
今後の方向性	☐ 拡大 ☐ 縮小	☒ 現状維持 ☐ 廃止・休止	☐ 見直し ☐ その他()
	H30年度中	情報公開条例及び個人情報保護条例の見直しの検討	